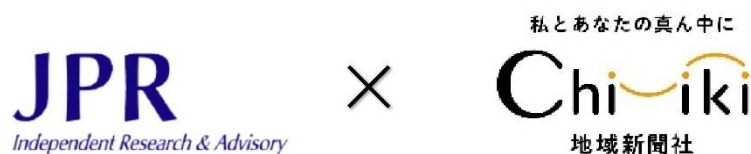


2024年8月6日  
株式会社地域新聞社

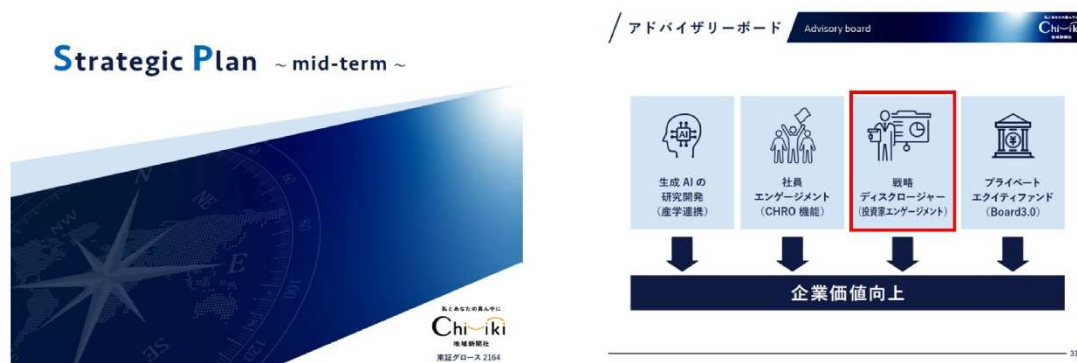
## 戦略ディスクロージャー宮下修氏、アドバイザリーボード就任のお知らせ

株式会社地域新聞社（本社：千葉県八千代市、代表取締役社長：細谷 佳津年、以下地域新聞社）は、アドバイザリーボードとしてジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社（本社：東京都港区、以下 JPR 社）代表取締役 CFA\*の宮下修氏が就任したことをお知らせいたします。戦略ディスクロージャーを担うプロフェッショナル人材として宮下修氏に参画いただき、投資家とのエンゲージメント向上を推進してまいります。

\*CFA：米国 CFA 協会認定アナリストのことを指す。全世界共通で評価されるグローバルな証券アナリスト資格



### 1. アドバイザリーボードについて



当社が進めている今後の戦略に関する基本方針の一環となります。

戦略の核となる“アセット活用型シーパワー・ストラテジー”を絵空事にせず、ハイレベルで確実に実行するため、各分野のスペシャリストによるアドバイザリーボードを組成していきます。

今後の戦略に関する基本方針の全体像については下記 URL よりご確認ください。

<https://chiikinews.co.jp/files/StrategicPlan.pdf>

## 2. 就任の背景と狙い

### ■当社について

当社は「ちいきの人と人をつなぎ、あたたかい地域社会を創る」をミッションとして掲げ、毎週 170 万部世帯へポストイングするフリーペーパー「ちいき新聞」の発行を中心とした情報発信および販売促進総合支援事業を展開しており、BtoC 企業を中心に年間 8,000 社の企業にサービスを提供しています。

### ■投資家に向けた情報発信の精度向上

2026 年 8 月期までに上場維持基準を充たすための各種取り組みを実施しております。当社の課題は、企業価値を向上させるとともに、株式市場で適正な評価を得ることであると認識しており、投資家に向けた情報発信の精度を高めるために、多数の上場企業の時価総額拡大に貢献した実績を持つ宮下修氏のアドバイザリーボード就任を決定いたしました。

持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、仕事や事業の投資価値（企業価値・株主価値）を定量化出来る「GCC9BOX™」を活用して、将来の「売上高」「ROIC（投下資本利益率）」「WACC（加重平均資本コスト）」を意識した経営や新規事業の立ち上げを実行し、幅広い投資家の方々に興味・関心を持っていただけるような情報発信を行ってまいります。

## 3. 宮下 修（みやした おさむ）氏について



### 宮下 修（みやした おさむ）

早稲田大学政治経済学部卒

ロンドン大学 CITY 校 Bayes Business School  
MBA in Finance（イギリス）

コンスタンツ大学経済統計学部修士課程（ドイツ）

CFA 協会認定証券アナリスト

TOC-ICO 認定 Jonah

1989 年に野村総合研究所へ入社し、大手企業向け財務アドバイザリー業務に従事。1999 年スターンシュワートにおいて日本人初の EVA®コンサルタントとして、花王に EVA®経営システムを導入。その後、メリルリンチ証券等で投資銀行業務を経た後、2005 年よりジェ

イ・フェニックス・リサーチに参画し、2009年より代表取締役役に就任。

2013-2016年 UT グループの上席執行役員を兼務し、中期経営計画の策定と実行を支援して株価を4倍に引上げるなど、株主価値の理論に基づく体系的なアドバイスで多数の上場企業（サンリオ、RIZAP、KITO、Mipox等）の時価総額の拡大に貢献。

また、日本CFA協会が開催している、大学生・大学院生による企業分析および株式評価を競う国内唯一のグローバル金融大会『CFA協会リサーチ・チャレンジ 2023-2024』にて筑波大学大学院チームをメンターとして優勝に導く実績を持つ。

宮下氏のインタビュー記事が地域新聞社 note からご覧いただけます。

<https://note.com/chiikishinbun/n/n5523d3a4875b>

## ■GCC9BOX™とは

ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社

日米最大規模の投資銀行の出身者が設立した2003年創業の完全独立系調査・コンサルティング会社・代表はAIエンジニア資格保持者

JPR

Independent Research & Advisory

代表取締役 宮下 悠  
米国CFA協会認定アナリスト  
日本ファイナンシング協会会員

わずか**3時間**の研修で社員を**自己意識の高い「プロ社員&ミニ社長」**に変貌させませんか？

### 3時間の研修の意義と概要

- AIの進化で、すべての社員が世界を相手に**自己意識の高い「プロ社員&ミニ社長」**になることが求められています。
- そのためには、一人一人が仕事や事業について**自主的に価値を定量化して、客観的に金額で示してコミュニケーションする**能力が求められます。
- 3時間の研修で、誰もがそれが可能になる、JPRオリジナル「GCC9BOX™」(エクセルシートA4・2ページ)の作成の指導します。
- スコア化する喜びで仕事を「ゲーム化」し、社員がワクワクして計算できるように創業20年超の経験に基づき**創意工夫で相気あいあいと楽しく研修**。
- 研修参加者は、JPRのアプローチもあり、「GCC9BOX™」を自由自在に活用し、**価値をワクワクしながら定量化するノウハウを取得し翌日から実践へ**。

※ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社 (以下JPR) が開発した、AIによる経営学習支援のプラットフォーム「AIエージェント」によるAIエージェントによる企業価値の算出 (AIエージェント「Growth」(売上・利益・成長)、「Connection」(人・事業のつながり)、「Confidence」(信頼)、「Risk」(リスク)の算出)による「事業価値」の算出が目的です。本サービスの開発・提供は「AIエージェント」による「事業価値」の算出が目的です。本サービスの開発・提供は「AIエージェント」による「事業価値」の算出が目的です。本サービスの開発・提供は「AIエージェント」による「事業価値」の算出が目的です。

### こんなニーズに最適

- 社員一人一人が、長期的な視点で、社長的な発想で、売上高のみならず、**コスト構造、バランスシート、10年ビジョン、リスク**などを総合的に**ワクワク、自主的かつ理論的に適切に判断し数字で考えてもらいたい**。
- 多様な事業・新規事業の価値を**定量化して同じ形式で簡単に多様な価値観を持つ社員を巻き込んで共有言語で比較したい**。
- 上場企業、上場を目指す企業で、**社員が一人一人となって定量的に価値創造のデータをつくり、それを銀行や投資家に伝えたい**。
- 上場企業の人的資本経営の研修の内容としてこれを有価証券報告書で開示して、**投資家の信頼を勝ち取りたい**。
- 東証の求める**「資本コストと株主意識」**を社員レベルから強化したい。

### 企業価値の算出支援エクセルシート 「GCC9BOX™」

下記は実際の顧客の事例

社員が記入する定性的情報はわずか「原稿用紙3ページ」の文章 (3時間の研修でワクワクする書き方を伝授) + インプットはたった「主に4つの数字」 (3時間の研修でワクワクしながら数字を作る方法を伝授) = 仕事や事業の価値が分かる(定量的)企業価値の算出 (自動生成 & 計算)

1 ページ目 Input (定性的情報・データ・数値) 2 ページ目 Output (定量的に算出された企業価値)

この資料は、ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社が開発した「GCC9BOX™」のフレームワークによって作成されています。

このフレームワークは、ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社の承諾なしに無断で複製、引用することを禁じます。

誰もが簡単に仕事や事業の投資価値 (企業価値・株主価値) を定量化できるエクセルシートで、JPR社が自社開発して証券アナリストレポートの分析ツールとして利用しています。一般の方にはなじみがない難解な金融理論を、「信頼 (Confidence)」「つながり (Connection)」

「成長 (Growth)」というイメージしやすい3つの視点で翻訳して、「会社」「実物市場」「金融市場」それぞれの動きを3つの視点で分析することで、専門的な知見がない方でも仕事や事業について自主的に価値を定量化し、投資家目線で大局観が身に付く仕組みになっています。

## 4. 会社概要

社名 : 株式会社地域新聞社 (東証グロース 証券コード 2164)  
所在地 : 〒276-0020 千葉県八千代市勝田台北 1-11-16 VH 勝田台ビル 5F  
代表者 : 代表取締役社長 細谷 佳津年  
創業 : 1984年8月28日  
URL : <https://chiikinews.co.jp>

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社地域新聞社

担当 : コーポレートコミュニケーション室 五十嵐 正吾

TEL : 047-485-1100

Mail : [c.c@chiikinews.co.jp](mailto:c.c@chiikinews.co.jp)